



ジャカラнда

Jacaranda

ナミビア・オマルル通信NO.19

2023.09.15

JICA海外協力隊

とよたももこ 豊田桃香

ナミビアの小学生の遠足①

先日、ピクニックデーというイベントがありました。浜風小学校のみなさんも、今年はどこかへ遠足は行けたのでしょうか？先生のいる、ウバセン小学校では、コロナ明けなので4年ぶりに遠足がありました。遠足といっても、電車やバスに乗ってどこかへ行くのではなく、学校から近くの川（ドライリバーといって水がない川なので、広場のような感じの場所）へ歩いて行きました。



日本の遠足とはとてもたくさん違いがあり、おもしろいなと思ったポイントを3つ紹介します。

～おもしろポイント～

① 学年ごちゃ混ぜグループ

学年別ではなく、全学年一緒に同じところへ行きます。グループは特にきまりもなく、兄弟姉妹・いとこ・なかよしのお友達と自由に楽しめる様子でした。

② 火おこして、自分たちで料理をしてもOK

パンやおやつなど、すぐに食べられるものを持ってきている子もいましたが、材料や調味料を持ってきて、火おこしをして料理をして食べている子も多かったです。ふだんから、家の外で火おこしをして、料理をしてご飯を食べる家庭も多いと聞きます。小学生でも、とても手ぎわよく火おこしをしていて、感心しました。

完成した料理を、味見させてくれる子たちも多かったのですが、少しいただけましたが、味付けもお店のようにおいしく、とてもおどろきました。（料理して食べていたものは、次回の通信で紹介いたします。）



③ とにかく自由！

みんなで何かをするという時間はなく、楽しみ方は自由です。自分たちが過ごすスペースを囲って、家のようなものを作ったり、木登りをした

り、自分たちで楽しみ方を見つけて、過ごす様子が印象的でした。

